

令和 6 年度
最終処分場残余容量算定委託業務

委託仕様書

令和 7 年 1 月

国頭地区行政事務組合

第 1 章 総則

本仕様書は、国頭地区行政事務組合(以下、甲と称する。)が発注する「最終処分場残余容量算定委託業務」に適用するものである。

また、本仕様書に定めなきものであっても、業務の遂行に必要と認められるものに関しては、乙の責任において実施しなければならない。

1. 業務の目的

本業務は、一般廃棄物最終処分場の残余容量の算定を目的とするものである。

2. 業務の名称

令和 6 年度 最終処分場残余容量算定委託業務

3. 業務の履行期間

契約締結の翌日から令和 7 年 3 月 1 4 日まで

4. 業務の場所

国頭村字宇嘉1179-402 (やんばる美化センター内)

5. 業務管理

- 1) 乙は、本業務の目的などを十分に理解し、作業項目毎の作業方法、作業体制について記載した業務計画書を作成し、甲の承諾を得なければならない。
- 2) 乙は、業務の円滑な進捗を図るため、十分な経験を有する技術者を配置しなければならない。
- 3) 主任技術者は、業務の全般について技術的な管理を行うものとする。
その資格は、測量については測量士でなければならない。

6. 法令等の遵守

本業務の実施に当たっては、法令・規則等を遵守しなければならない。

7. 秘密の保持

乙は、業務の遂行上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
また、コンサルタントとしての中立性を厳守しなければならない。

8. 土地の立ち入り

測量のため第3者の土地に立ち入る場合には、予め所有者又は管理者の了解を求め、紛争の起こらないように留意しなければならない。

9. 補償費用等

本業務に伴い、土地への立入調査、その他により物件に損害又は補償が生じた場合の費用負担は乙の負担とする。

10. 提出書類

乙は、業務の着手及び完了に当たって、甲の契約約款に定める書類を提出するものとする。

- 1) 着手届
- 2) 主任技術者届及びその経歴書
- 3) 技術者届及びその経歴書
- 4) 工程表
- 5) 完了届
- 6) 納品書
- 7) その他必要な書類

11. 検 査

本業務は甲の検査合格をもって完了とする。

なお、納品後に成果品に記入漏れ、不備又は誤りが発見された場合、乙は速やかに訂正しなければならない。

12. 資料の貸与

甲は、業務に必要な資料を所定の手続きによって貸与するものとする。また、乙は、業務完了後、速やかに甲に返却するものとする。

13. 疑義

本仕様書に定める事項について、疑義が生じた場合又は、本仕様書に定めなき場合は、速やかに甲・乙協議し、乙は甲の意図を十分に理解し業務を遂行するものとする。

14. 成果品

- | | |
|------------------|-----|
| 1) 測量成果簿 | 1 式 |
| 2) 残余容量計算書 | 1 式 |
| 3) 容量計算図面 | 1 式 |
| 4) その他必要書類 | 1 式 |

第2章 業務内容

本業務は、国頭地区行政事務組合が管理している一般廃棄物最終処分場の残余容量を算定するものである。

1. 業務対象施設の概要

- 1) 対 象 地 やんばる美化センター内 埋立処分地施設
- 2) 埋立地面積 7,200 m²
- 3) 埋 立 容 量 45,000 m³

2. 業務の内容

本業務は、「最終処分場残余容量マニュアル（平成17年3月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課及び産業廃棄物課）」に基づいて実施するものとし、その調査内容は以下の通りとする。

- 1) 最終処分場残余容量算定に伴う測量調査業務
- 2) 最終処分場残余容量の算定
- 3) 報告書の作成
- 4) その他必要資料の作成

3. 測量調査

最終処分場の残余容量の算定に必要な測量調査を行う。

調査範囲は、最終処分場埋立地内の地形測量及び別添図に示す区域の縦断測量及び横断測量を実施するものとする。

- 1) 地形測量：0.72ha
- 2) 縦断測量：別添図及び過年度成果等を参考に適宜設定
- 3) 横断測量：別添図及び過年度成果等を参考に20mピッチ程度で設定

4. 残余容量の算定

最終処分場の残余容量の算定に当たっては、地形測量・縦横断測量等の測量調査結果及び当該施設の既存の設計資料等を利用して、原則として平均横断面法及び平均平断面法等の手法により、残余容量を算定するものとする。